

## 岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議 次第

日 時：平成30年6月5日(火) 15:00～16:30

場 所：岡山県医師会館 4階 402会議室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議題

(1) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について

①平成29年度事業実績及び平成30年度事業計画（資料1-1）

②平成29年度決算及び平成30年度予算（資料1-2）

(2) 第6回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて（資料2）

(3) 平成31年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチングについて（資料3）

(4) 医療法及び医師法の改正に伴う地域医療支援センター運営委員会の医療対策協議会への統合について（資料4）

### 4 その他

### 5 閉 会

(参考)

岡山県地域医療支援センターホームページアドレス

<http://chiikiiryuokayama.wix.com/centerokayama>

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議 出席者名簿

区分	所属	役職等	氏名	備考
大学	岡山大学病院	病院長	金澤 右	
	川崎医科大学附属病院	病院長	園尾 博司	(代理) 院長補佐 下屋 浩一郎
医師会等	公益社団法人岡山県医師会	会長	石川 紘	会長
	一般社団法人岡山県病院協会	副会長	山本 和秀	
関係機関	岡山県へき地医療支援会議	会長	大塚 文男	副会長
	岡山県へき地医療支援機構	専任担当 医師	塩出 純二	
	認定NPO法人 岡山医師研修支援機構	副理事長	金田 道弘	
寄附講座	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座	教授	片岡 仁美	
		教授	佐藤 勝	
市町村	岡山県市長会	会長 美作市長	萩原 誠司	(代理) 美作市保健福祉部長 江見 勉
	岡山県町村会	副会長 矢掛町長	山野 通彦	
保健所	岡山県保健所長会	会長 備前保健所長	徳山 雅之	
有識者	帝人ナカシマメディカル株式会社	代表取締役 会長	中島 義雄	

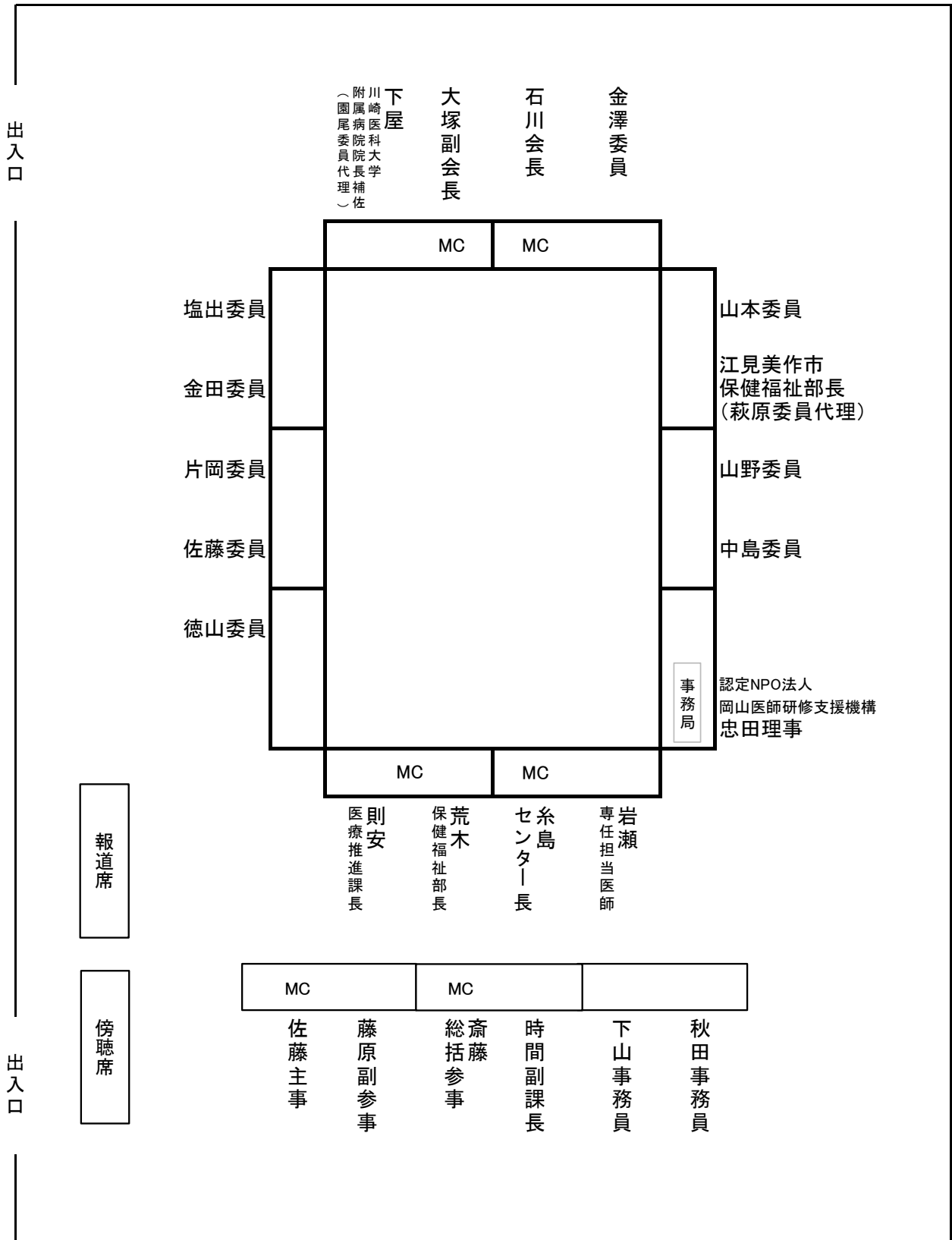
(委員数：13人、任期：平成30年8月31日まで)

事務局	岡山県地域医療支援センター	センター長	糸島 達也	
		専任担当 医師	岩瀬 敏秀	岡山大学支部
		センター 事務員	下山 みどり	
		センター 事務員	秋田 政子	
	認定NPO法人 岡山医師研修支援機構	理事	忠田 正樹	
	岡山県保健福祉部	部長	荒木 裕人	
	岡山県保健福祉部医療推進課  (地域医療体制整備班)	課長	則安 俊昭	
		副課長	時間 信吾	
		総括参事	斎藤 雅史	
		副参事	藤原 隆昭	
主事		佐藤 元宣		

# 岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議 配席図

日 時 平成30年6月5日(火) 15:00～16:30

場 所 岡山県医師会館 4階 402会議室



## 岡山県地域医療支援センター運営委員会設置要綱

### (設置)

第1条 医師の地域偏在を解消することを目的として、県内の医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行う「岡山県地域医療支援センター」（以下「センター」という。）の運営が、地域の医療関係者の合意のもと、設置の趣旨に沿って効果的に行われるようにするため、「岡山県地域医療支援センター運営委員会」（以下「運営委員会」という。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 運営委員会は、次の事項について、必要な連絡・調整を行うことにより、センターの円滑で機動的な運営に努める。

- (1) 医師の地域偏在を解消するに当たっての問題意識や情報等の地域医療関係者間による共有
- (2) センターの運営方針及び業務内容の検討
- (3) 医師のキャリア形成支援のための有効な方策の検討
- (4) その他、センターの業務に関する重要事項の検討

### (組織)

第3条 運営委員会は、委員20人以内をもって組織する。

- 2 委員は、大学、関係医療機関、医師会、市町村、保健所等の代表者等から、知事が委嘱する。

### (任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (役員等)

第5条 運営委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、運営委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 運営委員会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

- 2 運営委員会は、委員の半数以上の者が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 運営委員会の会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

### (意見の聴取等)

第7条 会長は、必要があると認めるときは、関係者に対して、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

### (作業部会)

第8条 会長は、必要があると認めるときは、作業部会を設置することができる。

- 2 作業部会は、会長から指示された事項について調査等を行うものとする。
- 3 作業部会は、調査等の経過及び結果について、随時、運営委員会の会議に報告するものとする。

### (庶務)

第9条 運営委員会の庶務は、センターにおいて処理する。

### (その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成24年9月7日から施行する。

# 平成29年度事業実績

## 1 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

年月日			主な活動内容
H29	4	11	第23回地域枠支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座) 議題: 笠岡市、高梁市、備前市の医師確保奨学資金貸与者の支援に係る担当者ヒアリング結果 ほか
	5~		地域枠卒業医師(地域勤務)との面談
	5~		地域枠卒業医師(初期臨床研修1年目)との面談
	5	30	第24回地域枠支援会議 議題: 第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか
	7	11	第25回地域枠支援会議 議題: 第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか
	7~		地域枠卒業医師(初期臨床研修2年目)との面談
	7	30	第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ: 地域枠卒業医師が勤務する病院の教育力強化に向けて 参加者: 77人(うち午前の部 38人) 午前の部: ワークショップ、「若手医師への指導力強化を目指す！」 岡山大学医療教育統合開発センター 副センター長 万代康弘 先生  基調講演「田舎に医師を集める方法」 医療法人社団健育会 西伊豆建育会病院 院長 仲田和正 先生 講評(基調講演講師)、寸評(地域枠学生)
	8	8	第26回地域枠支援会議 議題: 2017年 地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 湯原 ほか
	9	15	広島大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング
	10	10	第27回地域枠支援会議 議題: 2018年4月に地域枠卒業医師の配置を希望する病院の評価結果 ほか
	11	3	第8回岡山MUSCATフォーラム(主催: 岡山大学医療人キャリアセンターMUSCAT)の共催 テーマ: 育メン・育ボス・育自
	11	14	第28回地域枠支援会議 議題: 平成30年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングについて ほか
	11	21 28	岡山大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング
H30	1	16	第29回地域枠支援会議 議題: 平成31年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングについて ほか
	3	27	第30回地域枠支援会議 議題: 平成31年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングについて ほか

# 平成29年度事業実績

## 2 地域医療機関への地域枠卒業医師の配置

年月日		主な活動内容
H29	4 5	岡山県内の医療事情及び地域枠卒業医師の配置希望調査(病院) 地域医療に関する取組調査(市町村)
	7 30	平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明 (第5回ワークショップ)
<p>&lt;平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュール&gt;</p>		
	9	平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置を希望する病院の受付
	11 1	初期臨床研修修了予定の地域枠卒業医師に対する意思確認 →平成30年4月から地域勤務開始を希望:1人 平成31年4月から地域勤務開始を希望:4人(平成30年度は選択研修)
	11 7	<p><b>地域勤務の候補病院の選定</b> 地域枠卒業医師の配置を希望する県北15病院の中から、上位6病院を勤務候補病院として選定</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>選定方法:「岡山県内の医療事情及び地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」及び 「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づき評価 評価方針は、平成29年1月30日の岡山県医療対策協議会で承認済</p> </div>
		地域勤務希望者3人による勤務候補6病院の見学・面接等
	12 15	勤務候補6病院 : 地域勤務希望者3人の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者3人: 勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
	12 19	マッチング結果を地域勤務希望者と病院へ内定通知 マッチングした病院の名称を県ホームページへ公表 マッチングした病院: 成羽病院、落合病院、湯原温泉病院(各1人)
H30	2 2	平成29年度第1回岡山県医療対策協議会へ出席 議題: 平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院の決定 第8次岡山県保健医療計画に基づく地域枠卒業医師の配置方針の検討 等
	2 28	マッチングした病院は県に地域勤務希望者の採用手続きの完了を報告 →知事は地域枠卒業医師の地域勤務の病院として成羽病院、落合病院、湯原温泉病院を指定

## 平成29年度事業実績

### 3 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

年月日			主な活動内容
H29	4	6	平成29年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象: WELCOME研修医の会(主催: 県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者
	4~		岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)
	4~		岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談
	8~		医学生への講義「実習に行く前に」・「地域医療の課題」
	8	5	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談
	8	19 20	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 湯原 学生参加者: 60人(岡山大学36人、広島大学11人、自治医科大学13人) 1日目: 奇数学年(真庭市での地域医療学習) 金田病院・金田道弘理事長による講話、地域枠卒業医師1期生・山本高史先生の講話 自転車を活用した健康づくり推進事業(川上保健センター) 偶数学年(ICLSコース(非正規)受講) 2日目: 真庭市・大田昇市長の講話、地域枠卒業医師1期生・高梁中央病院勤務・木浦賢彦先生の講話、 ワークショップ
	11	20	第4回岡山県臨床研修連絡協議会 構成員: 県内16初期臨床研修病院、県へき地医療支援機構、認定NPO岡山医師研修支援機構 県医師会、県病院協会、県地域医療支援センター(以下「センター」)、県医療推進課 議題: 平成30年度から初期臨床研修を開始する研修医のマッチ結果 平成28年度 初期臨床研修2年生の1月の満足度等調査結果 ほか
	12	2	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成30年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力
	12	22	平成29年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施
H30	1	23	自治医科大学医学部・平成30年度入学試験・第1次面接試験の実施協力
	3	14	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象: 岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成30年度入学者及びその保護者
	3	22	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容: 平成30年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生7人と自治医科大学生4人の決意表明と 知事からの激励

## 平成29年度事業実績

### 4 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日			主な活動内容
H29	4	17	新見市長との意見交換(医療・介護)
	5	15	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:福渡病院
	6	10	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ:「指導者養成コース」
	8	26	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ:「病棟・外来・急変トレーニング」
	9	4	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:社会福祉法人 岡山博愛会病院
	12	18	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:社会医療法人清風会 日本原病院
	12	21	地域枠6年生が研修予定の初期臨床研修病院を訪問(訪問先:岡山済生会総合病院)
	12	25	〃 (訪問先:津山中央病院)
H30	1	16	〃 (訪問先:岡山大学病院)
	2	19	〃 (訪問先:岡山市立市民病院)



## 平成29年度事業実績

### 5 連携協力・情報発信・センター運営

年月日			主な活動内容
H29	5	27	病院事業管理者研修会(主催:全国病院事業管理者協議会)での講演 講演者:岩瀬敏秀 専任担当医師 テーマ:地域枠入学制度は機能しているのか? 岡山県の場合
	5	30	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第1回会議 議題:岡山県地域医療支援センターの運営状況 第5回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて ほか
	7	2	レジナビフェア2017大阪(初期臨床研修病院合同説明会)へ岡山県ブース出展 参加病院:岡山医療センター、岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、 心臓病センター榊原病院、水島協同病院(6病院) 来訪者:延べ247人
	9	30	地域枠制度についての意見交換会(中国・四国ブロック)へ出席 主催:全国医学部長病院長会議 地域における医師養成の在り方に関する調査実施委員会
	10 11	5 16	岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義
H30	2	2	平成29年度第1回岡山県医療対策協議会へ出席 議題:平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院の決定 第8次岡山県保健医療計画に基づく地域枠卒業医師の配置方針の検討
	2	9	第8回中国四国地域医療フォーラム(主催:山口大学)へ出席 テーマ:新専門医制度下の地域枠出身者のキャリア形成
	2	13	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第2回会議 議題:副会長の選任 岡山県地域医療支援センターの運営状況
	2	16	第10回全国シンポジウム「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか?」(主催:鹿児島大学)へ出席 テーマ:新専門医制度下の地域枠卒業医師の動向

○ センターホームページへのアクセス数(H29年度) 2,456件

## 平成30年度事業計画

## 1 地域卒業医師のキャリア形成支援

年月日		主な活動内容
H30	4～	地域卒業支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座) 第31回(4/24) 議題:平成31年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域卒業 医師と勤務病院とのマッチングについて ほか 第32回(5/22) 議題:1. 医療対策協議会(5/31)での協議内容について 2. ワークショップにおける筑波大学 前野教授への講演依頼について
	5～	地域卒業医師(地域勤務)との面談
	5～	地域卒業医師(初期臨床研修医1年目)との面談
	7～	地域卒業医師(初期臨床研修医2年目)との面談
	随時	岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画の共催
	8 26	第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ:地域卒業医師の卒後年数に応じた地域勤務のあり方 開催場所:県医師会館
	11 12	岡山大学・広島大学地域卒6年生の希望進路ヒアリング

(参考)地域卒業医師の臨床研修・選択研修・地域勤務の状況

初期:初期臨床研修、選択:選択研修、地域:地域勤務、病院名は略称

## 【岡山大学】

番号	卒年	卒期	2015	2016	2017	2018	2019
1	H27卒	1	初期(岡大)	初期(岡大)	選択(岡大)	地域(落合)	地域(落合、予定)
2			初期(日赤)	初期(日赤)	選択(日赤)	地域(成羽)	地域(成羽、予定)
3			初期(日赤)	初期(日赤)	地域(高梁中央)	地域(高梁中央)	未定
4			初期(岡山医療センター)	初期(岡山医療センター)	地域(金田)	地域(金田)	未定
5	H28卒	2	/	初期(津山中央)	初期(津山中央)	選択(岡大)	選択(未定)
6			/	初期(岡大)	初期(岡大)	選択(岡大)	地域(未定)
7			/	初期(岡山協立)	初期(岡山協立)	地域(湯原温泉)	地域(湯原温泉、予定)
8			/	初期(岡大)	初期(岡大)	選択(岡大)	地域(未定)
9			/	初期(津山中央)	初期(津山中央)	選択(津山中央)	地域(未定)
10	H29卒	3	/	/	初期(岡大)	初期(岡大)	未定
11			/	/	初期(岡大)	初期(岡大)	未定
12			/	/	初期(日赤)	初期(日赤)	未定
13			/	/	初期(岡大)	初期(岡大)	未定
14	H30卒	4	/	/	/	初期(津山中央)	初期(津山中央)
15			/	/	/	初期(済生会)	初期(済生会)
16			/	/	/	初期(津山中央)	初期(津山中央)
17			/	/	/	初期(岡山市民)	初期(岡山市民)

## 【広島大学】

番号	学年	卒期	2015	2016	2017	2018	2019
1	H29卒	3	/	/	初期(岡大)	初期(岡大)	未定
2			/	/	初期(岡大)	初期(岡大)	未定
3	H30卒	4	/	/	/	初期(岡大)	初期(岡大)
4			/	/	/	初期(岡大)	初期(岡大)

## 平成30年度事業計画

## 2 地域医療機関への地域枠卒業医師の配置

年月日			主な活動内容
H30	4 5		岡山県内の医療事情及び地域枠卒業医師の配置希望調査(病院) 地域医療に関する取組調査(市町村)
	5	31	岡山県医療対策協議会へ出席 議題:地域枠卒業医師を配置する保健医療圏の決定 診療科偏在是正の対象とする診療科の決定
	8	26	平成31年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明 (第6回ワークショップ)
＜平成31年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュール＞			
	8		地域勤務を行っている地域枠卒業医師5人に対する意思確認
	9		平成31年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の配置を希望する病院の受付
			初期臨床研修修了予定の地域枠卒業医師に対する意思確認
			地域勤務の候補病院の選定
			地域勤務希望者による勤務候補病院の見学・面接等
	12	中旬	勤務候補病院 :勤務希望者の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者:勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
	12	下旬	マッチング結果を地域勤務希望者と病院へ内定通知 マッチングした病院の名称を県ホームページへ公表
H31	1		岡山県医療対策協議会へ出席 議題:地域枠卒業医師の勤務病院の決定 平成32年度の配置方針の決定
	2	下旬	マッチングした病院は県に地域勤務希望者の採用手続きの完了を報告 →知事は地域枠卒業医師の地域勤務の病院としてマッチングした病院を指定
	3		「岡山県内の医療事情及び地域枠卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づきセンターが作成した地域枠卒業医師の勤務病院決定方法の公表 (第6回ワークショップ報告書に掲載予定)

## 平成30年度事業計画

## 3 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

年月日			主な活動内容
H30	4	5	平成30年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象:WELCOME研修医の会(主催:県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者
	4~		岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)
	4~		岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談
	5~		医学生への講義「実習に行く前に」・「地域医療の課題」
	8	上旬	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談
	8	18 19	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー 1日目:奇数学年(新見市での地域医療学習) 偶数学年(岡山大学鹿田キャンパスMUSCATCUBEで体験型学習を実施) 2日目:高梁・新見地域の医療関係者等による講話、ワークショップ
	11		第5回岡山県臨床研修連絡協議会
	12		平成30年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施
	12	1	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成31年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力
H31	1	29	自治医科大学医学部・平成31年度入学試験・第1次面接試験の実施協力
	3	中旬	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象:岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成31年度入学者及びその保護者
		下旬	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容:平成31年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生と自治医科大学生の決意表明と知事からの激励

## 平成30年度事業計画

## 4 地域卒卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日			主な活動内容
H30	5	21	津山市副市長との意見交換(医療・介護等)
	7	30	地域卒卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:赤磐医師会病院
	随時		地域卒卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問
	〃		行政担当者のヒアリング(医療・介護等)
	〃		出張シミュレーショントレーニング
	〃		地域の医療関係会議への参加
	12		地域卒6年生が研修予定の初期臨床研修病院を訪問

## 平成30年度事業計画

## 5 連携協力・情報発信・センター運営

年月日			主な活動内容
H30	5	31	岡山県医療対策協議会へ出席 議題: 地域卒卒業医師を配置する保健医療圏の決定 診療科偏在是正の対象とする診療科の決定
	6	5	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議
	7	1	レジナビフェア2018大阪(初期臨床研修病院合同説明会)へ岡山県ブース出展 参加病院: 岡山済生会総合病院、岡山大学病院、岡山医療センター、心臓病センター榊原病院、岡山協立病院、水島協同病院 (6病院)
	10 11		岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義
H31	1		岡山県医療対策協議会へ出席
			岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第2回会議
	2		第9回中国四国地域医療フォーラム(主催: 未定)へ出席
			第11回全国シンポジウム(主催: 鹿児島大学)へ出席

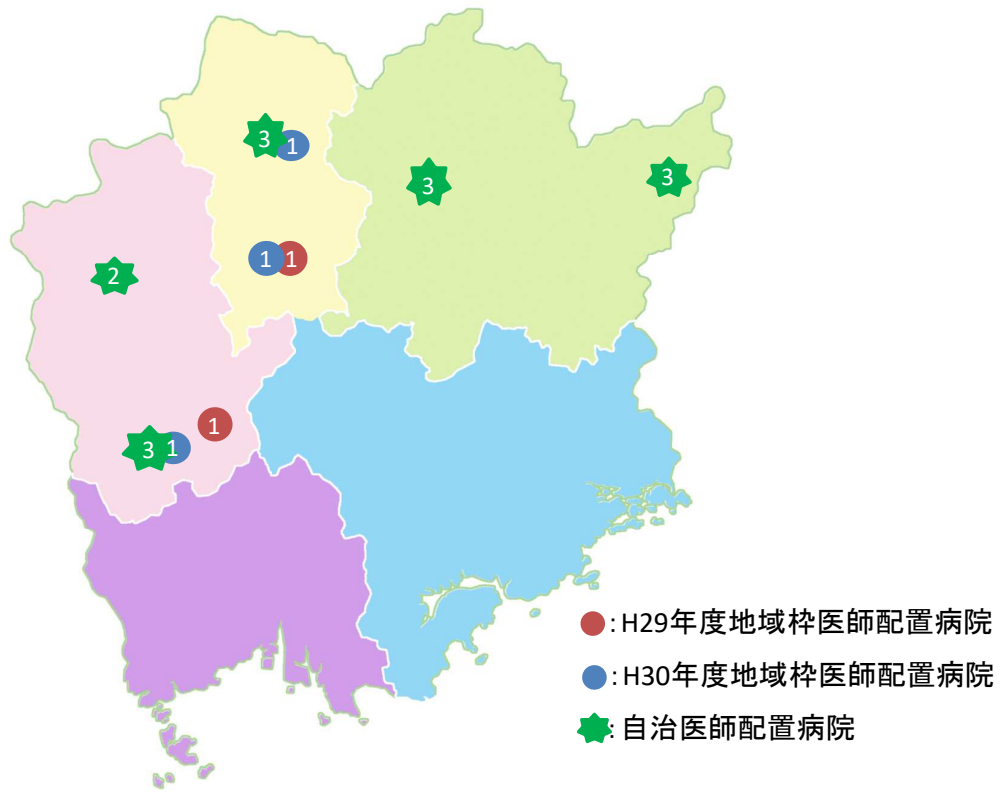
## 第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ(予定)

開催日時	2018年8月26日(日)		<午前の部>基調講演等	10:00~12:00
			<午後の部>グループワーク	13:00~15:30
開催会場	岡山県医師会館 (岡山市北区駅元町19-2)		<午前の部>三木記念ホール(2・3階) <午後の部>401会議室(4階)	
会場受付	午前の部	三木記念ホール(2階)前	<受付開始時刻:9:30>	
	午後の部	401会議室(4階)前	<受付開始時刻:12:30>	
主催	岡山県地域医療支援センター			
共催	岡山大学(大学院地域医療人材育成講座・医療教育統合開発センター) 岡山県へき地医療支援機構、認定NPO法人岡山医師研修支援機構			
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域卒卒業医師の勤務病院選定について県内関係者に周知する。</li> <li>・地域卒卒業医師が地域勤務を行うに当たり、専門医の資格を取得する前と取得した後とでは、受け入れる病院の心構えや、地域卒卒業医師の活躍場面にどのような違いがあるのかを理解する。</li> <li>・地域卒卒業医師が卒後7年目以降に勤務する病院の選定基準を検討する。</li> </ul>			
テーマ	地域卒卒業医師の卒後年数に応じた地域勤務のあり方について			
日程	午前の部	三木記念ホール	10:00~	開会、主催者あいさつ
			10:05~	地域卒卒業医師の勤務病院選定方法について(説明)
			10:25~	基調講演「地域医療の充実と医師のキャリアパスの両立に向けて」 講師:筑波大学医学医療系 地域医療教育学 教授 前野 哲博
			11:25~	質疑応答
			11:40~	休憩
			11:40~	昼食(懇談)
	午後の部	401会議室	13:00~	開会、主催者あいさつ
			13:05~	グループワーク 内容:地域卒卒業医師が卒後7年目以降に勤務する病院の選定基準について
			15:05~	グループワークのまとめ(ファシリテーター)
			15:10~	講評(基調講演講師)、寸評(地域卒卒業医師、地域卒学生)、記念撮影
15:25~	閉会あいさつ			
参加者	午前の部	基調講演等	<150人程度> ①午後の部の参加者 ②県医師会長、県病院協会会長、県看護協会会長 ③県内病院の開設者、管理者、教育担当者及び勤務医師 ④岡山大学病院、川崎医科大学附属病院の医師 ⑤県医師会の会員 ⑥岡山大学、川崎医科大学の学生・地域卒卒業医師、市の奨学生 ⑦自治医科大学卒業医師、自治医科大学学生 ⑧行政関係者(保健所長、市町村(首長、担当課長等)、中四国の県担当課長、地域医療支援センター長等) ⑨一般参加者	
	午後の部	グループワーク	<60人(6人×10グループ)> ①基調講演講師(1) ②地域卒卒業医師の勤務病院の開設者、管理者又は教育担当者(5) ③地域卒卒業医師の配置(卒後7年目以降)を希望する病院の開設者、管理者又は教育担当者(24) ④自治医科大学卒業医師の勤務病院の開設者、管理者又は教育担当者(5) ⑤県内臨床研修病院の研修責任者、担当医師(10) ⑥県内首長(4) ⑦岡山大学医学部長(1) ※代理参加可 ⑧岡山大学・広島大学の地域卒卒業医師・地域卒学生(10)	

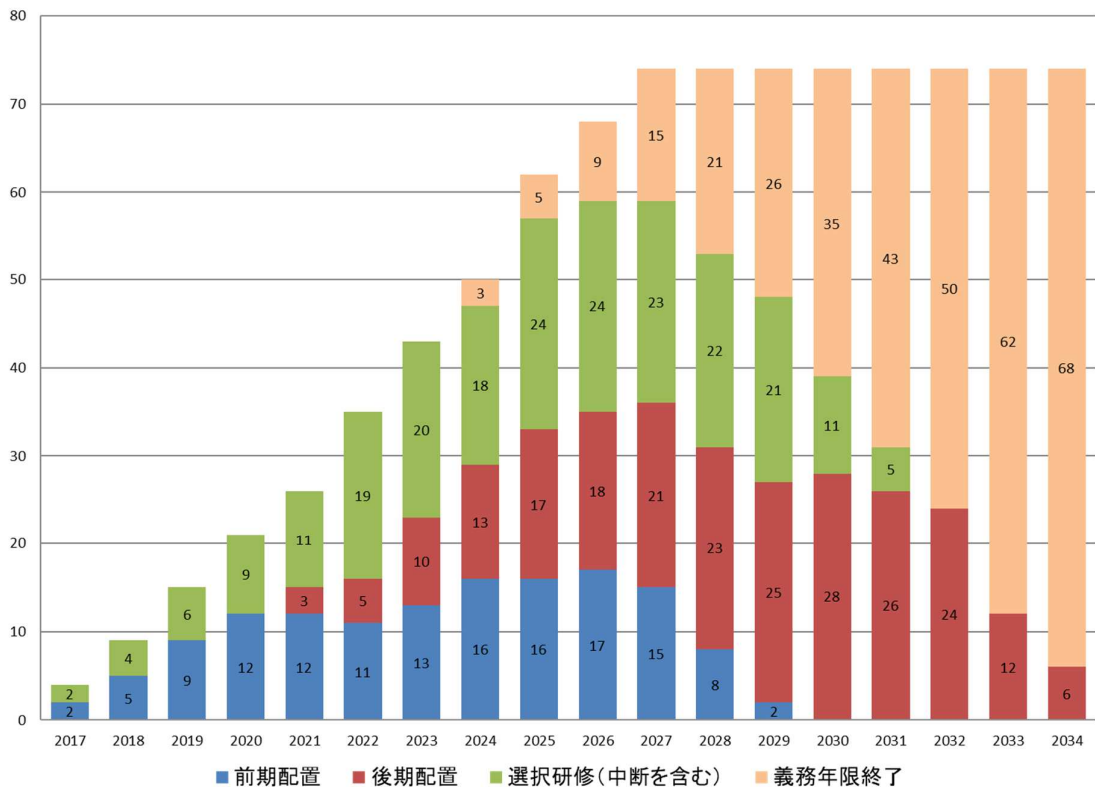
スタッフ	ディレクター	糸島 達也	岡山県地域医療支援センター センター長
		則安 俊昭	岡山県保健福祉部医療推進課長
	アシスタント ディレクター	片岡 仁美	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座 教授
		佐藤 勝	〃 教授
		小川 弘子	岡山県南西部総合診療医学講座
		忠田 正樹	認定NPO法人岡山医師研修支援機構 理事
		岩瀬 敏秀	岡山県地域医療支援センター 岡山大学支部 専任担当医師
	事務担当者	時間 信吾	岡山県保健福祉部医療推進課 副課長
		斎藤 雅史	岡山県保健福祉部医療推進課地域医療体制整備班 総括参事
		草加 忠彦	〃 副参事
		藤原 隆昭	〃 副参事
		河本 晃一	〃 主任
		海原 喜彦	〃 主事
		吉武 佑理	〃 主事
		佐藤 元宣	〃 主事
		下山みどり	岡山県地域医療支援センター 事務職員
		秋田 政子	〃 事務職員
		矢部 彰子	〃 岡山大学支部 事務職員
		倉橋 陽子	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座 事務職員



平成30年4月からの地域枠医師及び自治医師の配置状況



地域枠医師の予想人数



## 保健医療圏別 外科、産科・産婦人科、小児科の偏在状況

区 分		県南東部	県南西部	高梁 ・新見	真庭	津山 ・英田	県計	全国	
人 口 (H28.10.1)	総 数 ①	920,905	706,122	61,820	46,315	180,239	1,915,401	126,933,000	
	15 歳 未 満 ②	118,594	92,144	6,157	5,456	22,757	245,108	15,780,000	
	15-49 歳 女 性 ③	190,910	138,350	9,043	6,824	31,309	376,436	26,012,000	
分娩件数(多胎であっても1件) (施設所在地別、H28年度)		8,071	5,584	98	262	1,440	15,455	—	
出 生 数 (届出市町村別、2015年(H27年)) ④		7,711	5,816	330	328	1,414	15,599	1,005,677	
医 師 数 (実数H28)	総 数 ⑤	3,245	1,984	86	78	359	5,752	304,759	
	外 科 ⑥	151	90	7	14	24	286	14,423	
	産科・産婦人科 ⑦	114	60	3	2	10	189	11,349	
	小児科 (⑨は⑧を含む)	主たる診療科 とする医師数 ⑧	171	111	6	1	19	308	16,937
従事する医師数 (複数回答) ⑨		306	205	11	11	52	585	31,009	
全診療科	人口10万人対医師数 ⑤ × 10万 ÷ ①	352.4	281.0	139.1	168.4	199.2	300.3	240.1	
外 科	人口10万人対医師数 ⑥ × 10万 ÷ ①	16.4	12.7	11.3	30.2	13.3	14.9	11.4	
産科・ 産婦人科	15-49歳女性1万人対医師数 ⑦ × 1万 ÷ ③	6.0	4.3	3.3	2.9	3.2	5.0	4.4	
	出生1,000人対医師数 ⑦ × 1,000 ÷ ④	14.8	10.3	9.1	6.1	7.1	12.1	11.3	
小 児 科	15歳未満 人口1万人対 医師数	主たる診療科 ⑧ × 1万 ÷ ②	14.4	12.0	9.7	1.8	8.3	12.6	10.7
		小児科に従事 ⑨ × 1万 ÷ ②	25.8	22.2	17.9	20.2	22.9	23.9	19.7

医師数:平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査(H28.12.31現在)

人口:総務省人口推計(H28.10.1現在)、岡山県毎月流動人口調査(H28.10.1現在)

出生数:岡山県衛生統計年報(2015年(H27年)実績)

分娩件数:岡山県医療機能情報(2018年3月集計、平成28年度実績)

## 1. 平成31年4月から勤務を開始する地域卒卒業医師の勤務病院選定方法について

- (1) 県北の保健医療圏の充足状況を勘案した上で、県南の保健医療圏にも可能な範囲で配置する。
- (2) 保健医療圏ごとの勤務候補病院の選定数及び配置医師数については、バランスがとれるよう設定する。
- (3) 地域の医師不足、病院の教育指導体制や地域で果たしている役割等の総合評価及び地域勤務を希望する地域卒卒業医師数とこれまでの配置状況を勘案し、勤務候補病院を選定する。  
ただし、既に地域卒卒業医師が配置され、翌年も勤務する場合は病院評価を減算する。
- (4) 地域卒卒業医師と勤務候補病院の双方の希望を踏まえてマッチングを行い、勤務病院を決定する。

## 2. 県内の医師の診療科偏在の是正について

- (1) 地域医療の確保の観点から、地域卒卒業医師に診療科偏在の是正に貢献していただく。
- (2) 地域における医師の確保が早急に求められている診療科があることから、初期臨床研修修了後、直ちに専攻医となり、速やかに専門医の資格を取得することとする。
- (3) 専門医の資格を取得した後は、当該資格に係る医師不足地域において勤務することとする。
- (4) 偏在の是正の対象とする診療科は、他科の医師では対応困難で医師確保の緊急性が高いと考えられる産婦人科（産科を含む）とする。
- (5) 偏在の是正の対象とする診療科を希望する地域卒卒業医師の具体の配置については、地域医療支援センターにおいて検討する。
- (6) 偏在の是正の対象とする診療科については、今後も地域医療支援センターにおいて検討を進める。

## 平成31年4月から勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングスケジュール（案）

地域枠卒業医師と勤務先候補病院との間で、双方の希望を踏まえた上で組み合わせを行い、地域枠卒業医師の勤務病院を決定します。

平成29年度実績	平成30年度	マッチングスケジュール	
11月1日		地域勤務の希望確認書の提出	医師→県
11月7日		勤務先候補の病院の決定 候補病院一覧の通知	県→候補病院 県→医師
∩		勤務先候補の病院の見学と面接	医師→候補病院
12月15日		勤務希望の病院の順位表の提出	医師→センター
同上		選考結果(採用希望者順位表)の提出	候補病院→センター
12月19日		マッチ結果の通知	センター →医師と候補病院
∩		採用手続き	勤務病院→医師
2月15日		指定医療機関の指定	県→勤務病院

(注) 医師 : 地域枠卒業医師  
センター : 地域医療支援センター

※ 資料4-1・2・3及び事務局案は、5/31医療対策協議会と同じ資料

# 医療法及び医師法の改正法案について

## 医療法及び医師法の一部を改正する法律案の概要

### 改正の趣旨

地域間の医師偏在の解消等を通じ、地域における医療提供体制を確保するため、都道府県の医療計画における医師の確保に関する事項の策定、臨床研修病院の指定権限及び研修医定員の決定権限の都道府県への移譲等の措置を講ずる。

### 改正の概要

#### 1. 医師少数区域等で勤務した医師を評価する制度の創設【医療法】

医師少数区域等における一定期間の勤務経験を通じた地域医療への知見を有する医師を厚生労働大臣が評価・認定する制度の創設や、当該認定を受けた医師を一定の病院の管理者として評価する仕組みの創設

#### 2. 都道府県における医師確保対策の実施体制の強化【医療法】

都道府県においてPDCAサイクルに基づく実効的な医師確保対策を進めるための「医師確保計画」の策定、都道府県と大学、医師会等が必ず連携すること等を目的とした「地域医療対策協議会」の機能強化、効果的な医師の配置調整等のための地域医療支援事務の見直し 等

#### 3. 医師養成過程を通じた医師確保対策の充実【医師法、医療法】

医師確保計画との整合性の確保の観点から医師養成過程を次のとおり見直し、各過程における医師確保対策を充実

- ・ 医学部：都道府県知事から大学に対する地域枠・地元出身入学者枠の設定・拡充の要請権限の創設
  - ・ 臨床研修：臨床研修病院の指定、研修医の募集定員の設定権限の国から都道府県への移譲
  - ・ 専門研修：国から日本専門医機構等に対し、必要な研修機会を確保するよう要請する権限の創設
- 都道府県の意見を聴いた上で、国から日本専門医機構等に対し、地域医療の観点から必要な措置の実施を意見する仕組みの創設 等

#### 4. 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応【医療法】

外来医療機能の偏在・不足等の情報を可視化するため、二次医療圏を基本とする区域ごとに外来医療関係者による協議の場を設け、夜間救急体制の連携構築など地域における外来医療機関間の機能分化・連携の方針と併せて協議・公表する仕組みの創設

#### 5. その他【医療法等】

- ・ 地域医療構想の達成を図るための、医療機関の開設や増床に係る都道府県知事の権限の追加
- ・ 健康保険法等について所要の規定の整備 等

### 施行期日

2019年4月1日。(ただし、2のうち地域医療対策協議会及び地域医療支援事務に係る事項、3のうち専門研修に係る事項並びに5の事項は公布日、1の事項及び3のうち臨床研修に係る事項は2020年4月1日から施行。)

## 「地域医療対策協議会」の実効性確保 ( 医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会 第2次中間とりまとめ(H29.12.21) )

### 現状・課題

- 都道府県によっては、
  - ・ 医師確保に関する同様の議題を議論する会議体が複数存在している。
  - ・ 医師確保に関する各会議体間の連携が乏しく、類似の重複した検討が行われている場合がある。

### 制度改正案

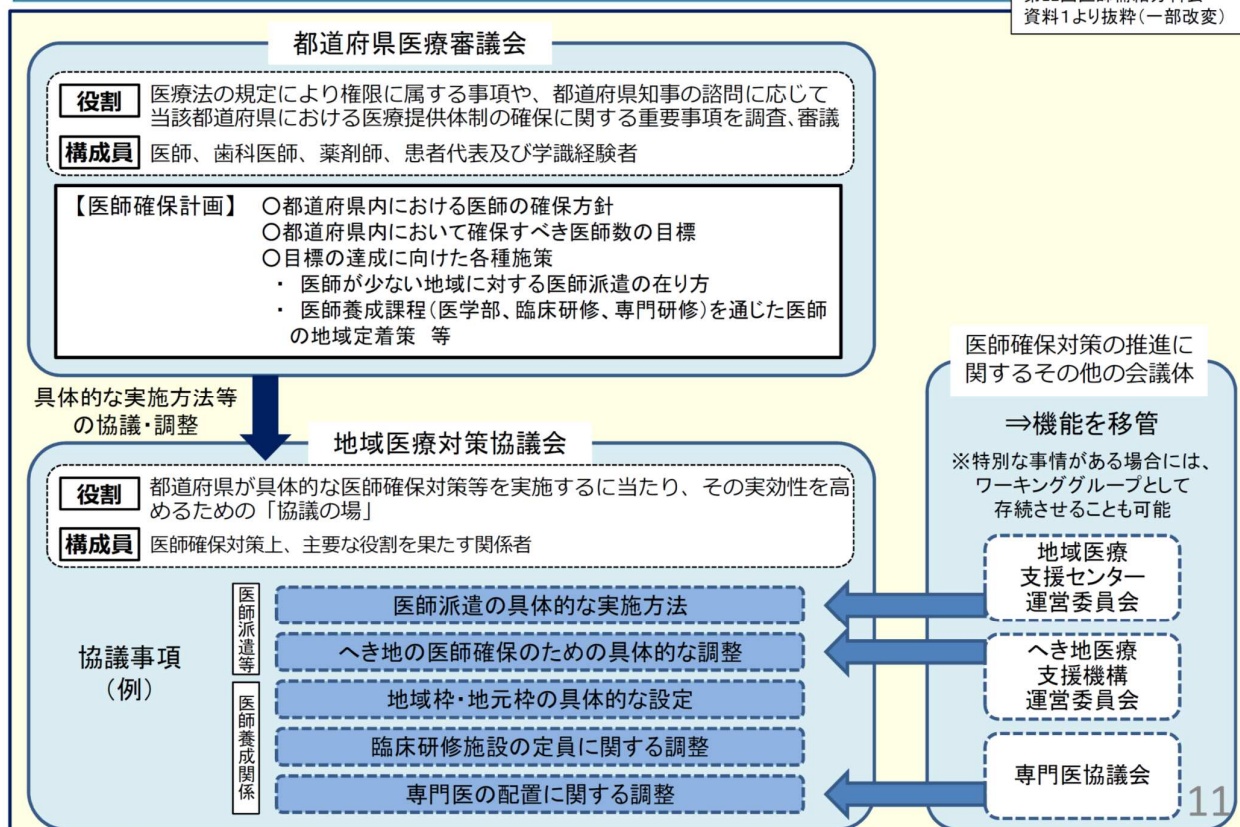
- 地域医療対策協議会については、医師確保計画において定められた各種対策を実施するに当たり、関係者が協議・調整を行う協議機関と位置付ける。
- これに伴い、地域医療対策協議会の構成員について見直しを行い、具体的な医師確保対策の実施を担う医療機関を中心に構成するよう、都道府県に対して改組することを促す。
- 併せて、地域医療対策協議会以外の医師確保に関する各種会議体(へき地医療支援機構、専門医協議会)については、議論や構成員の重複を避けるために、その機能を地域医療対策協議会に移管し、原則として廃止する。
- ただし、都道府県によって特別な事情がある場合には、それらの会議体を地域医療対策協議会のワーキンググループなどとして存続させることも可能とする。

### ■ 地域医療対策の推進に関する各種会議体の設置根拠

会議体	設置根拠	参照条文
都道府県医療審議会	法定	【医療法 第71条の2】 権限に属させられた事項のほか、都道府県知事の諮問に応じ、医療提供体制の確保に関する重要事項を審議
地域医療対策協議会	法定	【医療法 第30条の23第1項】 救急医療等確保事業に係る医療従事者の確保その他当該都道府県において必要とされる医療の確保に関する事項に関し必要な施策を定め公表
地域医療支援センター	都道府県事務(努力義務)として法定	【医療法 第30条の25第1項】 地域医療対策を踏まえ、地域において必要とされる医療を確保するために事務を実施
へき地医療支援機構	予算要綱	
新たな専門医の仕組みにおける都道府県協議会	通知	

## 都道府県における新たな医師確保対策実施体制のイメージ

平成29年10月11日  
第12回医師需給分科会  
資料1より抜粋(一部改変)



## 岡山県における地域医療対策の推進に関する各種会議体

2018.4.1現在

	組 織 ・ 役 職	委員名	医療対策協議会	地域医療支援センター 運営委員会	へき地医療 支援会議	参考 (委員兼務)
1	岡山県医師会 会長	石川 紘	○	○		2
2	岡山県医師会 理事 (井原市民病院 院長)	合地 明			○	1
3	岡山県病院協会 会長	難波 義夫	○			1
4	岡山県病院協会 専務理事 (光生病院 理事長・院長)	佐能 量雄			○	1
5	岡山県自治体病院協議会 会長	松本 健五	○			1
6	岡山県歯科医師会 副会長	藤井 龍平			○	1
7	岡山県看護協会 会長	宮田 明美	○			1
8	岡山大学病院 院長	金澤 右	○	○		2
9	川崎医科大学附属病院 院長	園尾 博司	○	○	○	3
10	国立病院機構岡山医療センター 院長	佐藤 利雄	○			1
11	岡山赤十字病院 院長	辻 尚志	○		○	2
12	岡山済生会総合病院 院長 (へき地医療支援機構運営主体病院 院長)	山本 和秀	○	○	○	3
13	倉敷中央病院 院長	山形 専	○			1
14	津山中央病院 院長	林 同輔	○			1
15	高梁市国民健康保険成羽病院 院長	紙谷 晋吾			○	1
16	美作市立大原病院 院長	塩路 康信			○	1
17	真庭市国民健康保険湯原温泉病院 院長	野村 修一			○	1
18	美作市長 (岡山県市長会からの推薦)	萩原 誠司	○	○		2
19	鏡野町長 (岡山県町村会からの推薦)	山崎 親男	○			1
20	矢掛町長 (岡山県町村会からの推薦)	山野 通彦		○		1
21	新見市長	池田一二三			○	1
22	岡山県愛育委員連合会 会長	岡崎 文代	○			1
23	岡山県へき地医療支援会議 会長 (岡山大学大学院 総合内科学 教授)	大塚 文男		○	○	2
24	岡山大学大学院 地域医療人材育成講座 教授	片岡 仁美		○		1
25	哲西町診療所 医師・相談役 (岡山大学大学院 地域医療人材育成講座 教授)	佐藤 勝		○	○	2
26	岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 教授	土居 弘幸			○	1
27	岡山県へき地医療支援機構 専任担当医師	塩出 純二		○		1
28	特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構 副理事長	金田 道弘		○		1
29	帝人ナカシマメディカル(株) 代表取締役会長	中島 義雄		○		1
30	岡山県地域医療支援センター センター長	糸島 達也			○	1
31	岡山県保健福祉部 部長	荒木 裕人	○		○	2
32	岡山県保健所長会 会長	徳山 雅之	○	○		2
	委員数計		16	13	15	

再編案(たたき台) ※特段の協議が必要となる場合は、別途専門部会を設ける。

	組織・役職	委員名	医療対策協議会	地域医療支援センター 運営委員会	へき地医療 支援会議	参考 (委員兼務)
1	岡山県医師会 会長	石川 紘	○	○		2
2	岡山県医師会 理事 (井原市民病院 院長)	合地 明			○	1
3	岡山県病院協会 会長	難波 義夫	○			1
4	岡山県病院協会 専務理事 (光生病院 理事長・院長)	佐能 量雄			○	1
5	岡山県自治体病院協議会 会長	松本 健五	○			1
6	岡山県歯科医師会 副会長	藤井 龍平			○	1
7	岡山県看護協会 会長	宮田 明美	○			1
8	岡山大学病院 院長	金澤 右	○	○		2
9	川崎医科大学附属病院 院長	園尾 博司	○	○	○	3
10	国立病院機構岡山医療センター 院長	佐藤 利雄	○			1
11	岡山赤十字病院 院長	辻 尚志	○		○	2
12	岡山済生会総合病院 院長 (へき地医療支援機構運営主体病院 院長)	山本 和秀	○	○	○	3
13	倉敷中央病院 院長	山形 専	○			1
14	津山中央病院 院長	林 同輔	○			1
15	高梁市国民健康保険成羽病院 院長	紙谷 晋吾			○	1
16	美作市立大原病院 院長	塩路 康信			○	1
17	真庭市国民健康保険湯原温泉病院 院長	野村 修一			○	1
18	美作市長 (岡山県市長会からの推薦)	萩原 誠司	○	○		2
19	鏡野町長 (岡山県町村会からの推薦)	山崎 親男	○			1
20	矢掛町長 (岡山県町村会からの推薦)	山野 通彦		○		1
21	新見市長	池田 一二三			○	1
22	岡山県愛育委員連合会 会長	岡崎 文代	○			1
23	岡山県へき地医療支援会議 会長 (岡山大学大学院 総合内科学 教授)	大塚 文男	←	○	○	2
24	岡山大学大学院 地域医療人材育成講座 教授	片岡 仁美	←	○		1
25	哲西町診療所 医師・相談役 (岡山大学大学院 地域医療人材育成講座 教授)	佐藤 勝	←	○	○	2
26	岡山大学大学院 疫学・衛生学分野 教授	土居 弘幸			○	1
27	岡山県へき地医療支援機構 専任担当医師	塩出 純二	←	○		1
28	特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構 副理事長	金田 道弘	←	○		1
29	帝人ナカシマメディカル(株) 代表取締役会長	中島 義雄	←	○		1
30	岡山県地域医療支援センター センター長	糸島 達也			○	1
31	岡山県保健福祉部 部長	荒木 裕人	○		○	2
32	岡山県保健所長会 会長	徳山 雅之	○	○		2
	委員数計		16 → 23	13	15	

へき地医療拠点病院  
の代表として、3名の  
中から1名を選出